

クロアリの対策をしよう

4月に入り、暖かくなってきた影響もあり、昆虫達の動きも活発になってきます。



今回は、室内に侵入してくると不快害虫扱いをされる「クロアリ」に関する情報と対策をお伝え致します。

一言で「アリ」と一言で言っても、日本だけでおよそ300種類程棲んでいると言われています。

ここでは、クロオアリについてお話致します。

クロオアリの体長は、働きアリが7~12mm、小型働きアリが7~9mm、大型働きアリが10~12mmです。



分布地域はほぼ日本全土で、分布の南限はトカラ諸島の諏訪之瀬島とされています。

乾燥していて、開けた場所の地面に好んで営巣する為、畑や林道等、公園や庭先等、都市部にも多く生息しています。

アリの中では比較的大きな事もあり、人目につきやすく、南西諸島以外の日本の人家近辺でよく見かける、最も身近なアリの1つです。

クロオアリの働きアリは主に、今頃から見かけ始め、秋頃までの間よく見かけるようになります。

働きアリは草木の上や地表で出会った小昆虫を大顎や蟻酸を含む毒液で殺傷し持ち帰ったり、巣の周囲の行動圏内に落ちている昆虫の死骸などを巣穴に持ち帰ったりします。



また、屋内に落ちている、食料・お菓子等の残骸を好んで持ち帰ります。

～侵入を防ごう～

Step 1. 環境を整えよう!

クロアリは餌を求めて進入してきます。侵入してくる原因(食べかす等)を徹底的に掃除しましょう。また、食べ残しはきちんと片付けましょう。



アリは室内に侵入してこなければ害虫ではありません。侵入されない環境を作ることが一番重要です。

しかし、それでもクロアリは侵入してくる事もありえます。その時は、蟻の通り道(蟻道)から進入路を特定し、進入口を塞げるようなら塞ぎましょう。

Step 2. 駆除しよう!



クロアリは侵入してくる働きアリを駆除しても、巣に女王アリが健在ならば、再び働きアリが生まれ、侵入して来ます。

その為、巣ごと駆除するのが一番ですが、巣が屋内にあることは少なく、屋外からの進入の場合は特定が困難な場合が多々あります。

蟻道から巣が特定できる場合は、巣に直接殺虫剤を散布します。

巣が特定できない場合は、進入路や蟻道に市販のベイト剤又は粉剤を仕掛けます。

ベイト剤とは誘引効果で標的を喫食させて駆除する薬剤で、侵入した働きアリが巣に持ち帰る習性を利用し、巣の中のアリまで根絶できます。

但し、ベイト剤や粉剤には、有効期限が存在しますのでしっかり守って使用しましょう。

また、粉剤は屋外で使用しても十分な効果を発揮しますが、雨などで濡れてしまうと効果が無くなってしまいますので注意が必要です。



化石燃料の消費を減らそう!



地球温暖化が深刻化する背景の一つに、石油など化石燃料消費によるCO2排出があります。

特に化石燃料への依存率の高い日本では、CO2排出問題は、大きな課題になっています。

また、それ以前の問題に、今、主に使用されている化石燃料が地球上から尽きかけているのです。

このまま使い続ければ、そう遠くない将来にエネルギー資源の枯渇という危惧があるのです。

資源はいつ尽きる?

現在、日本で使用されている化石燃料の上位は、

- 1位石油(52.5%)
 - 2位石炭(16.4%)
 - 3位天然ガス(12.3%)
 - 4位原子力(13.7%)
- と、続いています。



では、それらの燃料はいつ尽きるのでしょうか。

- 石油 : 43年
石炭 : 212年
天然ガス : 62年
原子力 : 64年
- とされています。



この数字は、【今現在埋蔵の確認されている量】から【今現在年間で使用している量】で割ったものです。

勿論、年間の使用量が変化したり、新たな資源が見つかった場合はこの数字は変化しますが、一刻も早い改善が必要な事には変わりありません。

新しい自然エネルギーへの切り替えは急務と言っても過言ではありません。私達の地球を守る為、自然エネルギーの導入などが必要なのです。

春に猛威を振るう食中毒『カンピロバクター』

他の細菌による腸炎が一般的に夏期(7~9月)に多いのに比べ、カンピロバクターによる腸炎は4~6月に猛威を振るった後、夏場は落ち着きを見せますが、秋口から発生が増大し、10月前後に再びピークを迎えます。

カンピロバクターは、通常、鶏や牛などの腸に住み着き、食品や飲料水を通して感染します。



その為、生の鶏や牛の肉が感染源になり易く、生乳などの畜産品や飲料水等からも検出される事があります。

ネズミやペット(特に犬や猫)も保菌している為、これらからの感染にも気を付ける必要があります。

～その特徴は…?～

- ・人や動物の腸管内で増殖しやすいです(酸素濃度3~15%、温度40~42℃が最適)。また、酸素が一切無い場所や、通常の大気中(酸素濃度約23%)では、殆ど増殖しません。
- ・学校の給食などでの集団感染がよくみられます。

～その症状は…?治療法は…?～

感染から発症まで2~7日で、まず発熱・倦怠感・頭痛・めまい・筋肉痛が起り、続いて吐き気や腹痛がしてきます。



その後、数時間~2日程度で下痢になり、水のような便が出ます。1日の下痢回数は平均すると2~6回程度で、多いときは10回以上に及ぶ時もあります。稀に、腹膜炎や虫垂炎の症状がみられる時もあります。

万が一感染した場合も、特別治療の必要なく自然治癒します。但し、場合によっては症状が重くなる事がありますので、病院で治療を受けましょう。



～予防するには…?～

主な感染原因は食肉からの感染です。そこから人を介して感染が拡大します。

- ・食肉などを冷蔵庫に保存する時は、他の食品と分けましょう。また、調理の際も食肉は他の食材とわけて調理しましょう。
- ・食肉は十分に加熱しましょう(中心部を75℃で1分間の加熱)。
- ・食肉の調理後は必ず手洗い、アルコール消毒をしましょう。また、それ以外の時もこまめに手洗い、消毒をしましょう。
- ・まな板・包丁・布巾等はよく洗い、熱湯や漂白剤で殺菌しましょう。
- ・飲料水は、煮沸等で完全に滅菌してから飲むようにしましょう。

宇宙食より生まれた『HACCP』の概念

宇宙飛行士が長期間宇宙に滞在する時は、その食事は全て、地球で調理してロケットに積み込みます。



宇宙に滞在している間に、食中毒になったら・・・、想像するまでもないですよ。

その為、積み込む食事は、安全でなくてはならないのです。そこでNASAが安全性の確保の為に考え出したのが、HACCPなのです。

※HACCPとは・・・
食品を製造する際の、原料の入荷から製造・出荷までのすべての工程において、あらかじめ危害を予測し、その危害を防止するための重要管理点を特定して、そのポイントを継続的に監視・記録し、不良製品の出荷を未然に防ぐ衛生管理システムです。

FCC News

2009年4月号

NO. 0062



- 目次 -

クロアリの対策をしよう

化石燃料の消費を減らそう!

春に猛威を振るう食中毒

宇宙食より生まれた『HACCP』の概念

環境コラム

季節のムシ暦⑩

日本の環境衛生を創造する
株式会社 FCC
INC. Combining the creative

株式会社 FCC

住所: 神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

電話 0466-31-3164

FAX 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

集団生活の場のワル虫、アタマジラミ

早くも「啓蟄 けいちつ」が過ぎ、ボツボツと虫が騒ぐ候となった。それに、3月や4月と云うと卒業や入学と云う行事で賑やかになる。

こんな春さかんの後で、わき出して来る虫に、「アタマジラミ」がある。今時、アタマジラミなんて云う虫が、存在するのかと不思議がる人も居るが、この虫は、しっかりと存在している。

問題の場所は、幼児、児童や生徒の集団生活の場である。保育園や幼稚園、小学校の低学年性の中で話題になる。

今から約27年前に、厚生省の科学研究費で、「アタマジラミ」の調査をした事があるが、その当時、全国38都道府県から、発生件数は1686件、人数が20,217人で驚いた事がある。

その研究の結果に基づいて、「集団生活の場等におけるシラミ類の駆除指針」 厚生省環境衛生局、日本ペストロジー協会刊、1982年)が出た。

もう、根絶されたかと思っていたが、今だに発生が絶えない。そのため、保育所・幼稚園・小学の先生のために、東京都福祉保険局は、「アタマジラミ読本」 平成20年3月)を出しているほどである。

問題のアタマジラミとは、どんな虫なのか、その概要を紹介する。

この虫はシラミ目に属するヒトジラミ科の虫である。前回、紹介した「ケジラミ」と同じ仲間である。体長は、雄が2.8mm、雌が3.3mm程度で、頭髪に寄生して生活をする。卵は、0.88×0.46mmで、長卵円型をしていて、上部に卵蓋を持っている。

生活史は、不完全変態で蛹の時期が無く、一生を寄生体表(大)で過ごす。なお、発育所要日数は、温度条件が32〜35℃で、おおよそ、次の通りである。

- *成虫の寿命……数日〜1ヶ月
- *一生の産卵数……300個前後
- *卵期間……7〜10日
- *幼虫期間……8〜10日

以上であるが、通常環境条件下では、20〜27日で成虫になる。

シラミは、人の頭髪で根元に近く寄生し、頭皮から吸血する。なお、アタマジラミは、頭皮以外に寄生する事はない。

また、一度、人体から脱落した固体は、死滅する。シラミの



【写真説明】毛髪に産卵されたアタマジラミの卵、丸い玉の下に透明なケースのように見えるのが、卵板で孵化後に、これが残り不潔感を高める。

飢餓に耐える日数は、温度条件で異なるが、27〜30℃で約3日とされている。

アタマジラミによる被害は、シラミ咬症が最も普通であるが、特殊な環境下にあつては、病原体を伝播する。シラミ対策は、施設で行うものと家庭で行うものがあるが、家庭での処置について紹介する。

アタマジラミに寄生されている事が、はっきりと判った場合、まず、洗髪をする。

洗髪は、普通のシャンプーでも良いが、洗髪だけでは、卵は死なないので、10日間は毎日実施する。それは、先に述べた通り、約7日前後で幼虫になるので、これを洗い流すためである。

また、髪をスキグシでとかすこと。これも、10日間、続けると良い。

結果を早めるには、シラミ用の殺虫剤であるスミスリン・パウダーを用いると良い。

予防処置としては、アタマジラミの蔓延は帽子、くし、ヘアブラシ、タオル、寝具、スカーフ、オーバー、セーターなど、身体にふれるものの共同使用から起るので、これを止めることである。

施設内の清掃の徹底が、発生や蔓延防止には不可欠である。それに、「シラミ」と云う虫を正しく理解する事が、大切である。

子供達が、元気に跳ねまわると頭に汗をかくので、頭髪の上にわき出して来る。これから目立つ、集団生活の場のワル虫である。

環境コラム

ドイツで新車販売好調の理由は??

今、ドイツで新車の売れ行きが好調との記事を目にしました。何と、2月の新車の登録台数が約2%増加したとの事。

日本を始めとする、殆どの国で販売不振が続く自動車業界で驚くべき数字です。

先進国では唯一プラス成長で、2月の売上としては過去10年最高の結果を残しています。



何故、ドイツだけが売れ行きが好調なのでしょう?

それは、環境・景気対策の一環として1月より環境対応車への買い替えを奨励する「環境奨励金」31万円を政府が補助しているからです。



3月に入っても好調な売上は続いています。この様なドイツの動きだけでなく、欧州各国では、車に対する環境対策を打ち出しています。

ドイツでの環境対応車への奨励金の考えとは逆に、フランスでは環境に負担をかける大型車両への課税をする、「環境課徴金」の制度を2011年から開始する予定です。

環境意識の進んでいる欧州では、排ガス規制対策、ディーゼル車やハイブリッド車の普及等、様々な観点からの自動車に対する環境対策が進んでいます。



一方、日本では、エコカーの技術は世界有数のものを持っているにも関わらず、値段という壁が立ちただかっている気がします。

右に習えというわけではありませんが、そうした思い切った環境・景気対策が日本にも求められているのではないのでしょうか。



FCCHT ecoを開発しました

近頃、よく耳にする様々な環境問題。

水質汚染や土壌汚染、森林伐採、温暖化...、挙げればきりがありません。それだけ、人間が地球に負担をかけています。それを見直していかなくてはいけない時期にきています。

私達FCCも、環境衛生に従事した会社作りを目指し、「ビーチクリーン活動」や「エコキャップ」活動等を行っております。

この度、更なる環境貢献を目指し、環境に負担をかけない「エコ商品」のみを取り揃えた専門サイト「FCCエコ.com」を開設致しました。

良い商品を取り揃えておりますので、是非一度ご覧頂けたらと思います。

詳しくは「FCC エコ商品」で検索、またはコラム文末のURLからご覧下さい。

エコ商品紹介

このエコ商品は環境に優しいだけではありません!積極的に環境を浄化していく商品です。

これ1つで、野菜の洗浄から車の洗浄まで、あらゆる場面でマルチな活躍。

洗浄後の排水で、排水路の汚れも徐々に落ちてゆく2次効果もあります。



商品名 : FCC-eco (4L)
価格 : ¥4,620- (税込)

詳しくは、こちらのWEBサイトでご紹介しています。
エコロジー商品専門サイト「FCCエコ.com」
URL <http://www.fcc-eco.com/>